

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	つつじヶ丘どろんこ保育園
施設所在地	東京都調布市東つつじヶ丘1-6-25
法人名	社会福祉法人どろんこ会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

地層作り

<テーマの設定理由>

探求をすることに興味のある子どもが多いクラスでの実施だったため、実験の要素が強い活動を設定した。また、それぞれの考えも生かせるように自由度の高いテーマとした。

2. 活動スケジュール

2026年1月28日から3月11日

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・軽石・赤玉土・川砂・田土・黒土
- ・ペットボトル・顕微鏡・ブルーシート
- ・ラップ・輪ゴム・テープ・マジックペン

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・ペットボトルをそれぞれ持って、5種類の土や石を自由に入れて地層を作っていた。
- ・先に水を入れる子と土を入れ終わってから水を入れる子と分かれていた。
- ・入れた後は地層の絵を描きながら観察していた。
- ・屋外で保管して、微生物の発生等が起こるか観察を行う。
- ・数週間後、顕微鏡を使って地層を観察し、絵を描く。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・砂や石の入れる順番や量をそれぞれ自分で考えながら、ペットボトルの中に入れて行き、他者との違いを発見する姿が見られた。
- ・顕微鏡で覗いている時は、小さな気泡や水の動きに反応し、「今何かいたよ」「卵じゃない?」と考えながら発信する姿が見られていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・年長児ならではの思考力を生かす活動を行うことができた。それぞれの性格や考えによって違う地層が完成していて、真剣に取り組むことができていた。
- ・顕微鏡での観察を特に楽しんでいて、自分の地層以外の時も近くで見てもそれぞれ感想を述べていた。普段の保育の中で顕微鏡を使った活動をする機会がないため、継続的に観察する対象を作って探求する経験を積んでいきたい。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	つつじヶ丘どろんこ保育園
施設所在地	東京都調布市東つつじヶ丘1-6-25
法人名	社会福祉法人どろんこ会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

泥相撲

<テーマの設定理由>

泥の中でダイナミックに遊ぶことに興味を持っている児童が多いクラスだったため、泥相撲を設定した。また、園庭も一面が泥で、日中や夕方等に泥遊びを楽しむことができる特色がある。

2. 活動スケジュール

2025年8月25日

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・黒土（未開封10袋）
- ・バケツ
- ・ブルーシート
- ・食品トレー
- ・ラップの芯

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・未開封の黒土を園舎裏から運び、準備をする。
- ・土を開けて自分たちで持ち上げたりスコップを使ったりして土を出す。
- ・水を混ぜて泥にする。
- ・水分量を調整しながら、泥を完成させる。
- ・ラインを用意して泥相撲を開始する。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・泥を作る過程では、子ども同士で連携し合っていて、水を持ってくる係と土を出す係、混ぜる係と分担しながら活動していた。

・泥がついた手に新しく出した乾いている土が付くと、「きなこみたい」「くっついた」と発見を共有し合っていた。

・最初は「見るだけ」と言っていた子も、他の子が笑顔で相撲をしている姿を見る中で、「やってみる！」と活動に対して前向きになっていた。最後には、その子たちも洋服に泥をつけながらダイナミックに遊んでいた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・整った環境で遊び始めるのではなく、自分たちで環境を作ったことでより遊び込む姿が見られていた。
- ・最初はさらさらの砂から水を含んだ泥になり、感触の変化を楽しむことができている、良かった。泥相撲の他にも感触を楽しむことができる活動を継続して行い、様々なことを発見して思考力を育めるようにしていきたい。